- ◆ 【日本体育協会総合型地域スポーツクラブ公式メールマガジン】
- ◆ 第 13 号 平成 18 年 10 月 20 日発行

このメールは本会 HP より登録された方々へ配信させていただいております。 配信停止設定は、メール後方のご案内をご確認ください。

- 【1】『巻頭言』 ~視察に同行して~(宮田新太郎)
- 【2】『わが街クラブの人気メニュー』(2,000人の村編)

~しもむらスポーツクラブ まいけ(富山県)~

- 【3】『総合型クラブ設立・運営のリスクマネジメント(その 10)』 指導者の責任
- 【4】『指定クラブ訪問記』 あいだクラブ (鳥取県米子市)
- 【5】『世界のスポーツ&クラブライフ』 南アフリカ共和国編

【1】『巻頭言』 ~視察に同行して~

[1] 「名頭白」 「沈永に同日して

- ■新潟県上越市で障がい者総合型スポーツクラブを設立しようと指定クラブに名を連ねることになった。9月9日、設立準備委員会のメンバーと市健康福祉部の人たち15名、東京足立区のU&Uクラブ、千葉県柏市へスマイルクラブを訪れた。
- ■U&Uではクラブの目的をどのような文章表現とするか、多くの時間をかけ検討したという説明に感激。そのあと、子どもたちのトランポリン、空手道の活動を見学させていただいたが、スタッフ全体のかいがいしくサポートする姿に努力された成果を伺うことができた。

スマイルクラブでは理事長大浜さんの話をお聞きし、ボランティアを含め指導スタッフを大切にし、障がい者に対するバリアフリーを大切にする方針。地域を限定せず、行政に頼らず、そこにバリアを敷かない柔軟な姿勢にスマイルの可能性を感じさせられた。

■同じことをやることはできないが、スタッフー同、理念の大切さ、どのような姿勢が必要か多くの示唆を受け、視察の成果を感じて帰ってきたように思える。

そこに同行したアドバイザーとして何ができるのか。前途に多くの障壁 は待ち受けているが、さらにその先は、洋々たる海原も待っている。意欲 を持って進もう。 【2】『わが街クラブの人気メニュー』(2,000人の村編) ~しもむらスポーツクラブ まいけ(富山県)

◆市町村合併で「地域を大切にする気持ち」が高揚したのをきっかけに、 射水市の中で「しもむら」を埋もれさせず活気ある地域を未来の子ども達 に残したいという思いが村民をクラブづくりへと動かしました。

クラブの広報活動は、リーフレット、広報誌 (年 2 回)、お知らせなどを全戸配布します。それも、現在 32 名いる運営委員が、1 人当たり 20~30軒の割り当てで各家々へと一軒一軒足を運びます。

(白倉香理 富山県広域スポーツセンター)

▼文章全文と写真はこちらから▼

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=69

▽しもむらスポーツクラブ まいけ HP はこちらから▽

http://www8.canet.ne.jp/~maike/

【3】『総合型クラブ設立・運営のリスクマネジメント(その 10)』指導者の責任

■Q: 指導者が負う事故や怪我の責任について教えてください。

A; クラブの活動において、一番気をつけなければいけないことは参加 者の事故や怪我です。スポーツの指導中に事故や怪我が起こらない ように、指導者には最善の注意が必要とされます。

(行政書士 谷塚 哲)

▼文章全文はこちらから▼

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=70

【4】『指定クラブ訪問記』 あいだクラブ(鳥取県米子市)

◆あいだクラブの活動は、スポーツを通じたまちづくりへの取り組みです。 時代背景の移り変わりとともに失われつつある、人と人とがふれあう"場" が地域には求められています。

「育児は近所同士で助け合い、イジメがあれば近所の怖い親父が叱る。 かつての自治会や家族間に当然のようにあった無償のサービスをクラブで 代替していきたい。」

(報告:中山大輔 鳥取県クラブ育成アドバイザー)

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=71

【5】『世界のスポーツ&クラブライフ』 南アフリカ共和国編 ~アパルトヘイトを超えて広がるスポーツとクラブ~

■次回 2010 年のサッカーワールドカップが開催されることになっている南アフリカ。長年にわたるアパルトヘイトにより、スポーツの世界でも国際社会から孤立していた。

かつて黒人にとって殆ど無縁とも言って良いようなスポーツであったラグビーも、人口の80%以上を占める黒人の間にも近年爆発的に普及しており、州代表レベルには、数多くの黒人選手が輩出されるようになっている。これを実現させている背景は、協会によるサポート体制と、世代を超えた生涯スポーツを可能にする地域クラブの存在であるといえる。

(海老島 均 滋賀県クラブ育成アドバイザー)

▼文章全文と写真はこちらから▼

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=72

- ◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇☆★☆ メール配信サービスのご案内 ☆★☆
- ◆メールマガジン配信停止(退会) ご希望の方は、こちらから◆ http://www.japan-sports.or.jp/local/mail/
- ※お客様のメールアドレスが変更になる場合は、上記ページで一度 退会処理をされた後、再度登録手続きを行ってください。
- ◆当メールは送信専用で配信されており返信できません◆

Copyright (c) 2006 Japan Sports Association. All rights reserved